

(仮訳)

## プレスリリース

2009年2月26日

保険監督者国際機構 (IAIS)

### 保険監督者国際機構 (IAIS) はG20と金融安定化フォーラム (FSF) の提言に関する対応策を発表

保険監督者国際機構 (以下「IAIS」) は本日、G20と金融安定化フォーラム (以下「FSF」) に対し、2つの経過報告書と公表した。これらの報告書は、2008年のG20とFSFの提言に応じ、健全な規制、透明性、及び、国際協力の強化を行うためのものである。

対応策は、以下の項目を含む。

- 国際的に活動する保険グループ監督に対するIAISの新しい作業計画
- 重要な規制のギャップと強化される監督の範囲を特定するよう証券監督者国際機構とバーゼル銀行監督委員会との協力
- グループ監督におけるスーパーバイザーカレッジの利用のためのガイダンスの策定

IAISは、保険業者と監督者が直面している以下の項目を認識している。

- グループ全体のリスクと流動性に影響を及ぼすグループ内の非規制事業体
- 法的環境の多様性にともなうクロスボーダー監督の複雑性、及び、監督者間の調整課題
- 法的要件の差異による規制裁定

ピーター・ブラウミュラー (IAIS執行委員会議長) は、「IAISは、金融危機の進行とそれらが世界全体の保険セクターに及ぼす著しい影響を注意深く監視していく」と述べた。

IAISは、金融危機による問題が生じる中で、慎重に対応を続けていく。対応策に関する更なる詳細は、[G20](#)と[FSF](#)への経過報告書を参照のこと。IAISウェブサイトにて掲載。

IAISウェブサイト (<http://iaisweb.org/>)